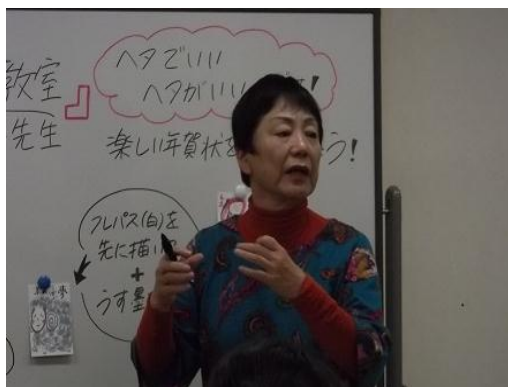


高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業【コミュニティセンターとの連携事業】
「楽しい絵手紙教室」を開催しました。

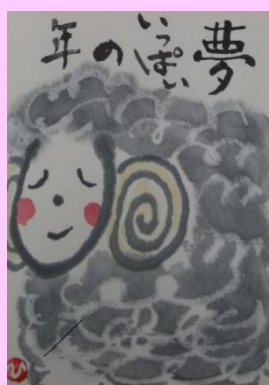
平成26年12月2日（火）、日本絵手紙協会公認講師で檀紙や香南コミュニティセンター一等で講師としてご活躍中の小西宏子さんを講師にお迎えし、楽しい絵手紙の描き方についてご指導いただきました。



受講生のほとんどが初心者でしたが、『「へたでいい、へたがいいんです!!」…自分らしく楽しみながら描いてみましょう!』との小西さんのお話により勇気づけられ、講座のスタートです。

まず初めは、ピーマンを題材に、基本的な筆の使い方、線の描き方、色付けの仕方について、講師の丁寧な説明や細やかな実技指導のもと、個性豊かな作品が誕生しました。

次は、いよいよ…来年の干支・羊の年賀状に挑戦です。



<作成の手順>

- 墨で羊の顔とツノを描く
- 白いクレヨンでモコモコの胴体を描く
- 薄墨でクレヨン部分（胴体）を彩色する
- 赤いほっぺを描く
- 「寿」「羊」など年賀用の判子を押す
- メッセージを書く
- 自分の名前（判子）を赤書する

★このほか、ツノ部分に糊をつけ金粉を散りばめるなど工夫をこらして、とても豪華な年賀状が完成しました。

受講生の皆さんは、初めての体験に戸惑いながらも、小西さんのやさしい言葉に励まされながら、思い思いに筆や割ばしを使って様々な線を描き、色付けの面白さなど絵手紙の



魅力を満喫し、笑顔いっぱいの楽しい講座となりました。

お正月には、様々な表情の羊たちが年賀状を飾ることでしょう。